

Appella Glicine カペラ・グリチネ

モーツァルトのピアノ協奏曲を中心に、アマチュアオーケストラでは意外に演奏の機会が少ない同時代の作品を取り上げ、柔軟な小編成で緻密なアンサンブルを楽しんでいこうという趣旨で2020年に発足したアマチュア室内オーケストラ。なお、グリチネはイタリア語で「藤」を意味し、立ち上げのきっかけになった二人の名前から取っている。

公式HP <https://cappegli.amebaownd.com>

カペラ・グリチネ音楽監督

伊藤 理恵 Rie Ito

ピアニスト、指揮者。1965年東京生まれ。国立音楽大学ピアノ科を経て指揮者として音楽活動を開始。ピアニストとしてもウィーン古典派・ロマン派の作品をレパートリーの軸としてベーゼンドルファー・ピアノによるコンサートシリーズを意欲的に行っており、2020年より進行中のベートーヴェンピアノソナタ全曲演奏会は、2023年に最終回を迎える。室内楽、オーケストラとの共演も多い。CD「ブラームス作品集～不安と憧れ」は音楽誌などで高い評価を得た。

公式Twitter「ベーゼンマニア」<https://twitter.com/boesenmania>



©reiko hayakawa



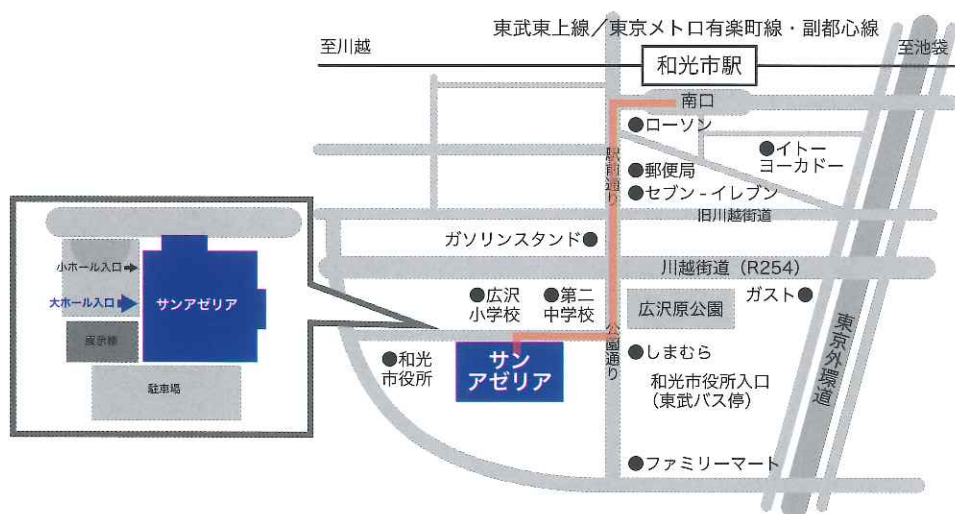
©reiko hayakawa

和光市民文化センター サンアゼリア 大ホール

東武東上線/東京メトロ有楽町線・副都心線 和光市駅南口下車 徒歩13分

埼玉県和光市広沢1-5

048-468-7771



*本公演は感染症対策を十分に行い開催いたします。ご来場のお客様には、ホール公式サイトもご確認の上、ご協力をお願いいたします。